



地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

月例調査レポート



川中島古戦場
史跡公園
佐久間象山 銅像

「^{そし}誇る者は^{そし}誇るままにしておこう…」幕末という国難の時代に、自信過剰で^{ごうまん}傲慢と^{そし}誇られても、国家の進むべき道を堂々の気概で論じた佐久間象山。彼の下には、吉田松陰、勝海舟、小林虎三郎、坂本龍馬ほか、数多くの幕末維新の志士達が集いました。彼はまた電信実験、地震予知機、ガラス製造、カメラ自作、さらには天然痘ウイルスの予防接種導入まで企画していたことには驚かされます。今秋、この象山翁の銅像は川中島古戦場から、地元松代の地へ移設されるそうです。

- 長野しんきん月例調査レポート 2
- 企業アンケート 新型コロナウイルス感染症の影響Ⅳ ③ 6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃 江戸時代の風景(85) 下高井郡 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



概況 全産業

生産は2カ月ぶりの上昇 前年同月比は5カ月連続の上昇

◇2021年6月の長野県鉱工業指数

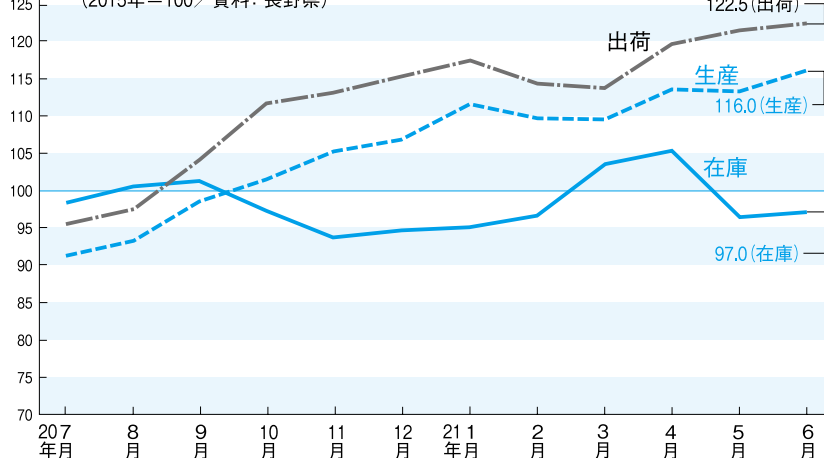
(速報：季節調整済指数)

生産は116.0(前月比+2.5%)で2カ月ぶりの上昇、出荷は122.5(同+0.8%)で4カ月連続の上昇、在庫は97.0(同+0.6%)で2カ月ぶりの上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は119.2(前年同月比+24.0%)で5カ月連続の上昇、出荷は127.2(同+23.0%)で9カ月連続の上昇、在庫は95.8(同+0.3%)で5カ月連続の上昇となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移
(2015年=100/資料：長野県)



[生産] 上昇…電子部品・デバイス、輸送機械、金属製品など11業種

低下…情報通信機械、食料品、その他など6業種

[出荷] 上昇…電子部品・デバイス、輸送機械、金属製品など11業種

低下…はん用・生産用・業務用機械、情報通信機械、食料品など6業種

[在庫] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、その他、非鉄金属など8業種

低下…情報通信機械、電子部品・デバイス、電気機械など8業種

月例調査

全産業の「売上高」は増加

前回調査 2021年6月

◇8月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(38

%)が1ポイント増加、「減少」割合(27%)が6ポイント減少、「不変」割合(35%)は5ポイント増加、全体としては増加の状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比 (3ポイント以上の動き) ↑ 増加 → 不変 ↓ 減少
改善 不変 悪化

全産業 (不動産業・旅館業を除く)	前回			今回	変化	回収率
	増加	不変	減少	増加	不変	減少
前 回	36.4 ↓	30.3 ↓	33.3 ↑			198社(回収率84.3%) 30人未満 73.7% 30人以上 26.3%
今 回	増加 → 37.6	不変 ↑ 35.0	減少 ↓ 27.4			197社(回収率83.8%) 30人未満 73.6% 30人以上 26.4%
製造業	46.4 ↓	31.9 ↑	21.7 ↓			69社(回収率82.1%) 30人未満 63.8% 30人以上 36.2%
建設業	30.5 ↓	45.8 ↑	23.7 ↓			59社(回収率83.1%) 30人未満 89.8% 30人以上 10.2%
卸小売業	33.3 ↑	26.2 ↓	40.5 ↓			42社(回収率82.4%) 30人未満 81.0% 30人以上 19.0%
サービス業	37.5 ↑	37.5 ↑	25.0 ↓			8社(回収率88.9%) 30人未満 87.5% 30人以上 12.5%
輸送業	30.0 ↓	30.0 →	40.0 ↑			10社(回収率100.0%) 30人未満 20.0% 30人以上 80.0%
外食業	44.4 ↑	33.4 ↓	22.2 ↓			9社(回収率90.0%) 30人未満 55.6% 30人以上 44.4%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」食料品・金属加工・精密機械が増加し、全体も増加

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(46%)が3%減少、「減少」割合(22%)が8%減少、「不変」割合(32%)が10%増加で、全体としては増加の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)

製造業	前回	49.2	21.6	29.2
	今回	増加 46.4	不変 31.9	減少 21.7
食料品		46.7	20.0	33.3
金属加工		50.0	41.7	8.3
一般機械		40.0	50.0	10.0
電気機械		33.3	50.0	16.7
自動車部品		75.0	-0.0	25.0
精密機械		71.4	28.6	0.0

【業種別】 増加…食料品・金属加工・精密機械
減少…一般機械・電気機械・自動車部品

【機械稼働】 (前回比) 稼働率 下降

上昇割合 (34%) → 17%

下降割合 (9%) → 16%

【受注状況】 受注量 (前回比) 下降

増加割合 (32%) → 20%

減少割合 (10%) → 19%

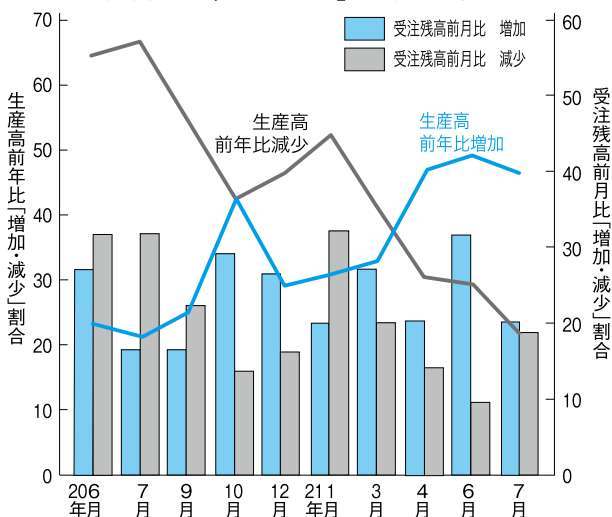
受注残高 (1.9ヵ月) → 1.7ヵ月

【受注基調】 (前回比) 下降

上昇割合 (35%) → 26%

下降割合 (11%) → 13%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移(%)資料:当金庫



企業からのコメント

☆★8月前半は堅調だったが、オリンピック開催の影響による物流の流れや、それに続くコロナの急拡大によって、需要が鈍った感じがする。(そば製造)
★8月はギフト、土産品需要の月であったが、前年比20%減の落込み。善光寺店はコロナ禍の影響を受けた前年並(平年の50%)で今後も見通しは立たない。

(味噌・漬物)

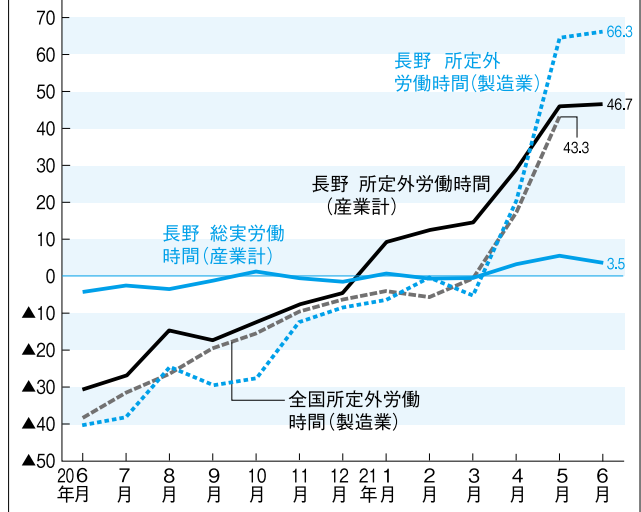
★コロナ禍の中、販売面で芳しくない日が続いている。当方は“五輪特需”を期待していたが、残念な動きとなっている。(農産物加工)

★半導体関連部品の供給減により、生産減少が生じている。プラスチック部品等の供給も滞りつつあり、今後が懸念される。(プリント基盤)

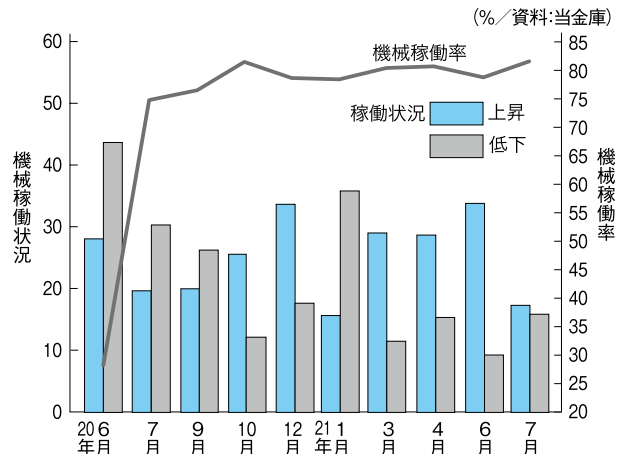
☆★今年から来年にかけての液晶関連の設備投資が活発な動きを見せている。ただし、短納期およびコストダウンの要請が厳しい。(液晶関連装置)

●長野県の労働時間の動き<前年同月比>

規模30人以上(%)資料:長野県・厚生労働省



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移(%)資料:当金庫



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」土木工事が減少するも、全体は増加

概 況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(31%)が4割減少、「減少」割合(24%)が6割減少、「不変」割合(46%)が10割増加、全体としては増加の状況です。

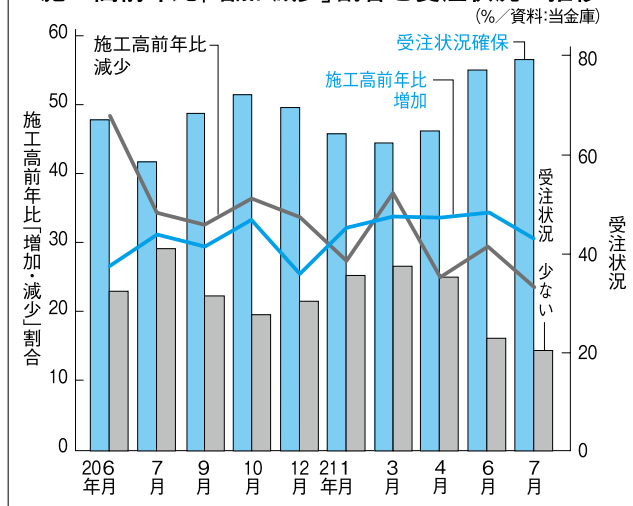
●施工高前年比「増加・減少」割合(%)

建設業	前回	34.4	35.9	29.7
	今回	増加 30.5	不変 45.8	減少 23.7
総合建設業		33.3	33.4	33.3
土木工事業		9.1	54.5	36.4
建築業		36.4	59.1	4.5
各種設備業		37.5	37.5	25.0

【業種別】 増加…総合建設・建築・各種設備
減少…土木工事

【受注状況】 受注残高(前回比) 改善
「多い・適正」割合 (77%) → 79%
「少ない」割合 (23%) → 21%

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移



企業からのコメント

★新型コロナの影響でウッドショックが起これ、材木の確保が難しくなっている。秋口からさらに大変になるのはでないか不安である。(総合建設)

☆コロナ禍でのオリンピックも終わり、停滞していた首都圏での工事物件も、製造業を中心に今後は期待できるのではないかと。(内装仕上)

4～7月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)

長野県の4～7月の発注合計は、1,313.1億円(前年同期比▲26%)となりました。前年比プラスは「国」の310.9億円(同+25.4%)、「その他」の352.8億円(同+13.0%)で、マイナスは「県」の347.7億円(同▲16.5%)、「市町村」の296.8億円(同▲17.7%)でした。

北信地区市町村の発注合計は61.5億円(同▲36.7%)で、うち長野市は22.2億円(同▲56.9%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2021年7月/2021年4月～7月累計)

(単位=百万円/資料: 東日本建設業保証㈱)

		2021年7月	前年同月比	2021年4月～7月	前年同期比
長野県	国	9,830	56.9%	31,089	25.4%
	県	6,965	2.6%	34,773	▲16.5%
	市町村	5,841	▲35.0%	29,681	▲17.7%
	その他	1,097	▲75.7%	35,283	13.0%
	合計	23,733	▲13.6%	131,307	▲2.6%
北信地区	市町村	880	▲60.2%	6,148	▲36.7%
	(内長野市)	684	▲41.3%	2,216	▲56.9%

4～7月の新設住宅着工戸数

長野県の4～7月の新設住宅着工戸数は4,165戸(前年同月比▲2.8%)でした。持家が2,589戸(同10.2%)、貸家が1,021戸(同▲11.1%)、分譲が550戸(同▲1.1%)、給与が5戸(同▲97.8%)です。

北信地区の4～7月の新設住宅着工戸数は1,266戸(同4.8%)でした。持家が713戸(同10.7%)、貸家が347戸(同2.4%)、分譲が205戸(同▲3.8%)、給与が1戸(同▲91.7%)です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数(2021年7月/2021年4月～7月累計)

(資料: 長野県)

		持家	貸家	分譲	給与	合計
北信地区	7月	193戸	94戸	34戸	0戸	321戸
	(内長野市)	140戸	60戸	27戸	0戸	227戸
	前年同月比	22.2%	40.3%	▲46.0%	▲100.0%	7.0%
	(内長野市)	53.8%	30.4%	▲52.6%	▲100.0%	10.2%
	4～7月	713戸	347戸	205戸	1戸	1,266戸
長野県	前年同期比	10.7%	2.4%	▲3.8%	▲91.7%	4.8%
	7月	674戸	350戸	134戸	1戸	1,159戸
	前年同月比	14.8%	67.5%	0.0%	▲98.4%	16.7%
	4～7月	2,589戸	1,021戸	550戸	5戸	4,165戸
	前年同期比	10.2%	▲11.1%	▲1.1%	▲97.8%	▲2.8%

卸小売業

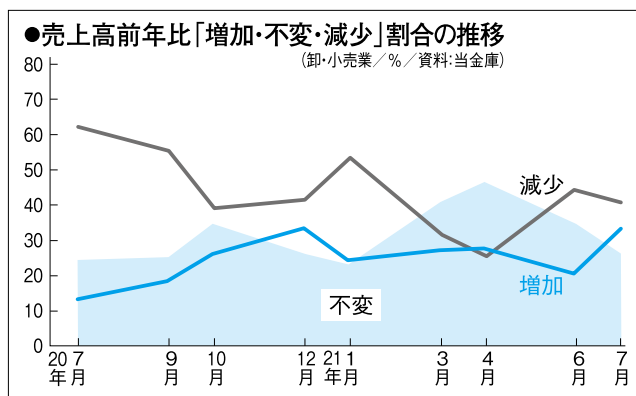
卸売業、小売業

「売上高」卸売・小売ともに増加

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(33%)が12ポイント増加し、「減少」割合(41%)が4ポイント減少、「不変」割合(26%)が9ポイント減少し、全体として売上は増加の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	20.9	34.9	44.2
	今回	増加 33.3	不変 26.2	減少 40.5
卸 売 業		33.3	16.7	50.0
小 売 業		33.3	33.4	33.3



【業 種 別】 増加…卸売業・小売業

7月の消費者物価指数(長野市) 2020年基準=100

◇総合指数(確報値)……99.9(10カ月連続マイナス)

(前月比+0.2%、前年同月比▲0.3%)

上昇…「教養娯楽」「交通・通信」「家具・家事用品」

「光熱・水道」「諸雑費」

下落…「被服及び履物」「食料」「保健医療」

◇生鮮食品を除く総合指数…100.1(10カ月連続マイナス)

(前月比+0.4%、前年同月比▲0.1%)

企業からのコメント

★天候不順が続いている影響で、消費者の購買意欲が失われているようだ。(青果卸)

☆4連休期間中の観光客の増加によって、前年同月比で売上が増加となった。(スーパーマーケット)

★☆自動車部品の供給不足によって、新車販売に影響が出ている。その反面、中古車の需要が増えている。(自動車販売・修理)

★コロナ禍の脱却後に経済がどうなるのか? 各社は様子見のような感じがする。(霊芝卸)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービス・外食は増加、輸送は減少

サービス業 売上高前年比「増加」割合は4ポイント増加の38%、「減少」割合は19ポイント減少の25%、「不変」割合は15ポイント増加の38%と、売上は増加の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は13ポイント減少の30%、「減少」割合は11ポイント増加の40%、「不変」割合は2ポイント増加の30%と、売上は減少の状況。タクシー、運輸ともに減少です。

外食業 売上高前年比「増加」割合は14ポイント増加の44%、「減少」割合は8ポイント減少の22%、「不変」割合は7ポイント減少の33%と、売上は増加の状況です。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比70ポイントの増加、前年同月比も6ポイントの増加で、宿泊利用は伸びています。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は23ポイント減少の17%、「引合いやや増加」は横ばいの0%でした。

企業からのコメント

☆★職場環境の改善の取り組みを「見える化」し、ドライバーの就職を促進する「働きやすい職場認証制度」の認定にかかる費用を県トラック協会が助成することが決定。既に取得済みの当社も申請を行う。

(トラック)

★東京オリンピックによる影響はほとんどなかったが、新型コロナ感染者の増加によって、今後は予約キャンセルが予想される。(ホテル)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	33.3	22.3	44.4
	今回	増加 37.5	不変 37.5	減少 25.0
輸送業	前回	42.9	28.5	28.6
	今回	30.0	30.0	40.0
うちタクシー業		33.3	0.0	66.7
うち運送業		28.6	42.8	28.6
外食業	前回	30.0	40.0	30.0
	今回	44.4	33.4	22.2

財政状況ひっ迫による影響

「大いにある」13% 「多少ある」45% 「影響はない」15% 「わからない」27%

新型コロナ対策で一番必要なもの

「従業員の感染防止策」50% 「売上の回復」27% 「顧客との取引関係維持」9%
「原材料の調達先」5% 「運転資金」4% 「新たな事業分野の開拓」1%

財政状況ひっ迫による影響 「大いにある」は13%ですが、「多少ある」が45%にのぼり、「影響はない」は15%となりました。

新型コロナ対策で一番必要なもの 「従業員の感染防止策」が50%にのぼり、「売上の回復」は27%、「顧客との取引関係維持」は9%、「原材料の調達先」は5%となっています。

財政状況ひっ迫による影響

「大いにある」 13%
「多少ある」 45%
「影響はない」 15%
「わからない」 27%

「コロナ対策として国や自治体の支出が増大し、財政状況がひっ迫することによる影響は想定されるか」を聞いたところ、「大いにある」は13%ですが、「多少ある」が45%にのぼっています。「影響はない」は15%、「わからない」は27%でした。

従業員規模で比べると、30人未満は「多少ある」が30人以上より11%高く、30人以上は「わからない」が30人未満より11%高くなっています。

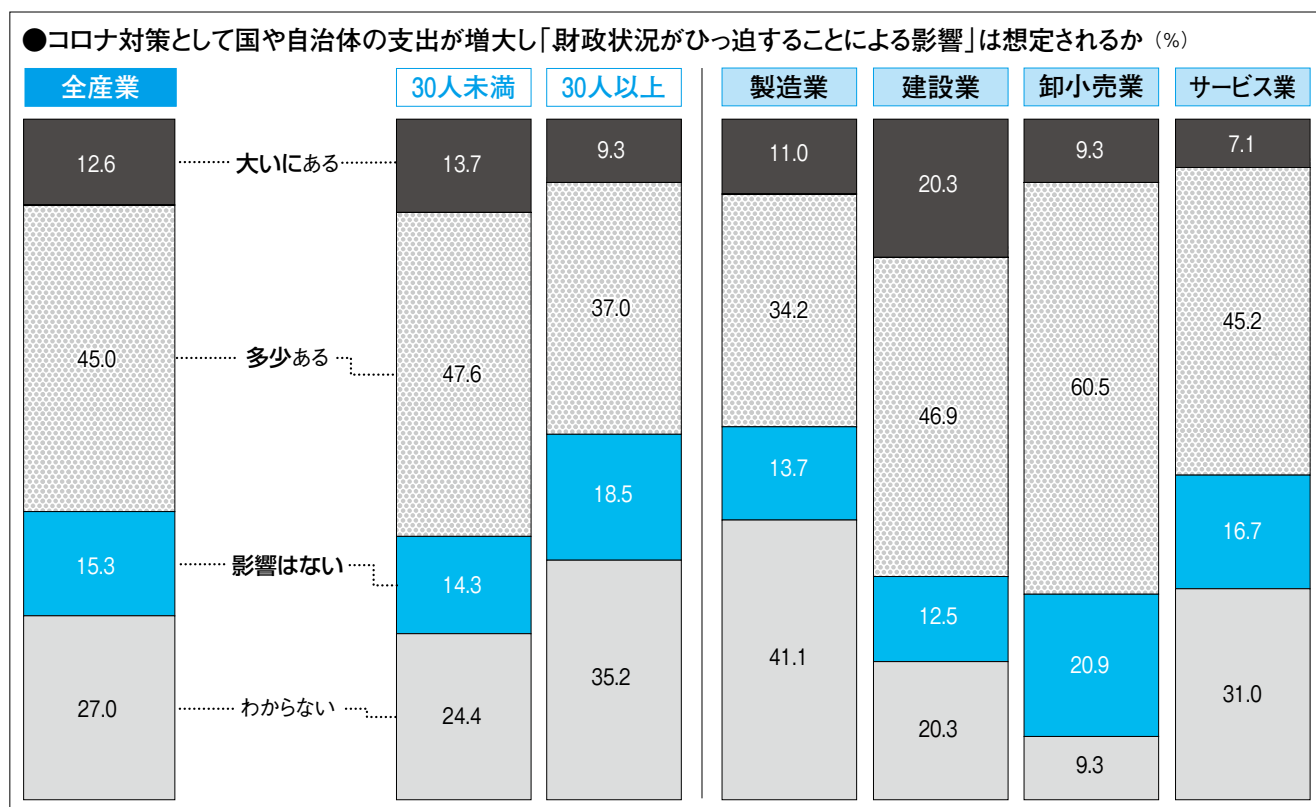
業種別

「大いにある」…建築 20%～サービス 7%
「多少ある」…卸小売業 61%～製造 34%
「影響はない」…卸小売業 21%～建築 13%
「わからない」…製造 41%～卸小売業 9%

製造業 「わからない」(41%)は他業種に比べ最も高いのですが、「多少ある」(34%)は他業種に比べて最も低くなりました。

建設業 「大いにある」(20%)は他業種に比べ最も高く、反面「影響はない」(13%)は他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業 「多少ある」(61%)と「影響はない」(21%)は他業種に比べ最も高く、「わからない」(9%)は他業種に比べ最も低くなっています。



サービス業 「大いにある」(7%)は他業種に比べ最も低くなっています。

新型コロナ対策で一番必要なもの

「従業員の感染防止策」	50%
「売上の回復」	27%
「顧客との取引関係維持」	9%
「原材料の調達先」	5%
「運転資金」	4%
「新たな事業分野の開拓」	1%

「新型コロナ感染症対策として、一番必要なもの

のは何か」を聞いたところ、5割の企業が「従業員の感染防止策」(50%)、3割弱の企業が「売上の回復」(27%)と答えました。ほかに「顧客との取引関係維持」(9%)、「原材料の調達先」(5%)、「運転資金」(4%)、「新たな事業分野の開拓」(1%)が挙がっています。

従業員規模で比べると、30人未満は「顧客との取引関係維持」が9割、「原材料の調達先」が7割、30人以上より高くなっています。30人以上は「従業員の感染防止策」が15割、「売上の回復」が7割、30人未満より高くなっています。

業種別

「従業員の感染防止策」…建設 64%～サービス 31%
「売上の回復」…サービス 52%～建設 13%
「原材料の調達先」…建設 11%～卸小売 2%
「顧客との取引関係維持」…卸小売 19%～サービス 2%
「運転資金」…卸小売 7%～建設 2%

製造業 目立って高い項目はありませんが、「従業員の感染防止策」(55%)は平均よりやや高く、「売上の回復」(26%)は平均近くになっています。

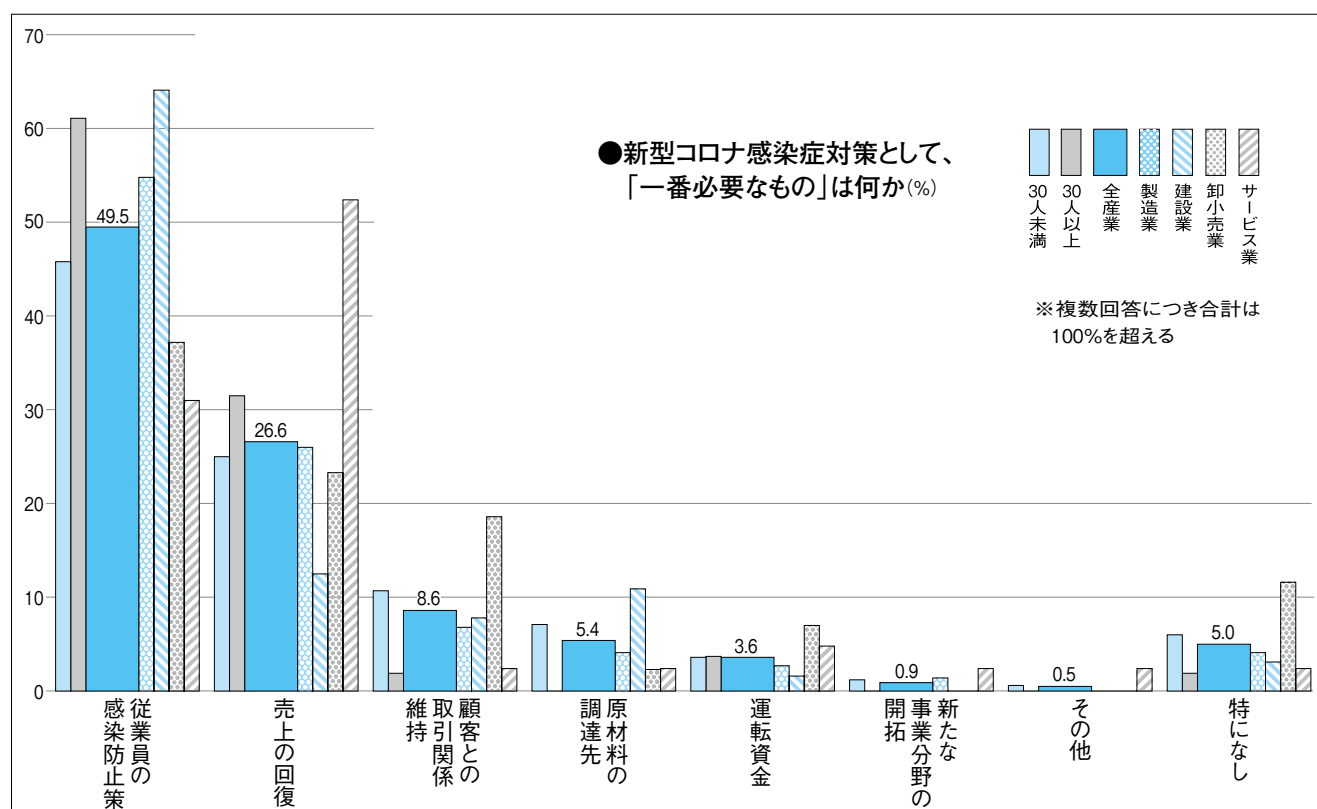
建設業 「従業員の感染防止策」(64%)と「原材料の調達先」(11%)は他業種に比べ最も高く、「売上の回復」(13%)と「運転資金」(2%)、「新たな事

業分野の開拓」(0%)は他業種に比べて最も低くなりました。

卸小売業 「顧客との取引関係維持」(19%)と「運転資金」(7%)、「特になし」(12%)は他業種に比べ最も高く、「原材料の調達先」(2%)と「新たな事業分野の開拓」(0%)は他業種に比べて最も低くなっています。

サービス業 「売上の回復」(52%)と「新たな事業分野の開拓」(2%)は他業種に比べ最も高く、「従業員の感染防止策」(31%)と「顧客との取引関係維持」(2%)と「特になし」(2%)は他業種に比べて最も低くなりました。

◇次号は「環境に配慮した企業経営」を予定



大好きな愛犬と一緒に過ごす 楽しいひとときを提供したい

“ペットと泊まれる温泉宿” パディントンハウス

河西正一さま・郁子さま

●設立の経緯をお聞かせください…

スキー好きであった私は、学生時代から志賀高原でアルバイトを続け、将来はスキーに携わる仕事に就きたいと思っていました。学校を卒業後は東京の旅行会社への就職が内定していましたが、スキーへの夢は捨てがたく、また宿泊業にも興味があったことから、内定をお断りして志賀高原丸池のホテルにフロントマンとして入社しました。大型ホテルであったため、個人客から修学旅行の団体客まで、幅広い層のお客様に應對して色々と勉強になりました。しかしながら、日々の業務に何か違和感を感じるようになり、自分が本来やりたいと考えていた宿泊業のスタイルである「小さくてもお客様との距離が近いペンションホテル」という夢の実現を決意しました。この想いは妻とも共通のものでした。

昭和57年、私たち夫婦は埼玉県に住んでいましたが、ペンションを始めるなら自然の豊かな長野県と最初から決め土地を探していました。そんな時、母の知人のある経営者の方が志賀高原にホテルを開業する計画があるという話を聞くにおよび一度お会いしました。その際、その方のプランニングと私の想いが同じ方向性にあることが判り、「当社のホテル経営プロジェクトに参画してほしい」と言われお世話になることを決めました。

昭和58年、その会社のホテル経営プロジェクトの第一弾として、北志賀高原夜間瀬にある別荘をリニューアルしてロッジに仕立て、私たち夫婦がその経営をするという計画が立ち上がりました。順調に進展していましたが、様々な問題が発生し途中で頓挫してしまいました。しか



三代目と四代目の愛犬と一緒に…

し、すでに旅行会社のパンフレットにオープンが掲載されてしまっていたため、ここで止めますとは言えず、資金面で様々な人に助けていただき、私たち夫婦だけで何とかペンションを立ち上げることが出来ました。1984(昭和59)年12月「パディントンハウス」の誕生です。

「パディントンハウス」という名称は、イギリス・ロンドンにある駅名から付けました。この駅は上野駅のようなターミナル駅で、どこへ旅しても必ずこの駅に帰ってきます。お客様がいろんな場所に旅をしても必ず前に泊まった「パディントンハウス」を思い出してまた泊まりに来てくれるとの願いを込めて命名しました。また「くまのパディントン」も有名です。

●事業の概要をお聞かせください…

開業から10年ほどは、夏の大学生のテニス合宿と、冬のスキーヤーがメインでした。また、周辺には毎年のように宿泊施設が誕生していきました。夏の観光客誘致のために、リフト会社と旅館組合が出資してテニスコートも造りました。

学生の合宿がない時期には、一般のお客様も受け入れていましたが、私たち夫婦が犬好きなこと

から、犬連れのお客様にもお泊り頂いていたところ、その評判が口コミで広がり“犬の同伴客”が徐々に増えていきました。そこで、スキーシーズン以外は“犬と同伴の旅館”を前面に打ち出すことを決め、客室の床を絨毯張りからフローリングにする等の改装を行いました。また、夜間瀬にも温泉が出たため、「犬の露天風呂」をはじめ、「芝生敷きのドッグラン」を併設したりして、“ペットと泊まれる温泉宿”へと変遷していきました。当時はこの転換は懐疑的な所もありましたが、今になって思えば、この決断は正解だったと自負しています。開業の翌年から家族となった、初代看板犬「クリ」から2代目「太郎丸」3代目「リノ」4代目「権八」5代目「麟太郎」そして6代目「ナナ」と、当ホテルの歴代の優秀な看板犬が、ホスピタリティー溢れるお迎えをしてきたのも人気だったのかもしれません。

●同業者との差別化についてお聞きします…

北志賀夜間瀬周辺にもペットホテルはありますが、軽井沢や那須、伊豆に比べれば数は少なく、“小型から大型犬”まで引き受け可能で、ドッグランや温泉がある施設となると非常に絞られてきます。また、デメリットとされる首都圏からのアクセスの悪さも、逆に考えれば宿泊を必要とする状況を作り出し、軽井沢等の日帰り圏内とは違った需要が生まれるメリットとも考えられます。

最近ではネットでの宿泊予約がメインとなっ



パディントンハウス全景

ています。「夜間瀬」はまだまだ知名度が低いので、ネット予約の際に検索して辿り着くまでが大変です。しかし、実際に夜間瀬に来たお客様は、北信濃を眼下に一望する絶景に感動してリピーターになられる方が多くいらっしゃいます。また提供するお料理も味、品数ともに高評価を頂いております。

●コロナ禍の影響や対応をお聞きします…

昨年のGWは予約で満室でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、キャンセルが相次ぎ、5月は壊滅的で、その影響が6月にもおよびました。本来ならば繁忙期の8月も例年の半分以下でした。9～10月で多少もり返し、11月はGo Toトラベルキャンペーンのおかげで、開業以来、最高の売上になりましたが、稼ぎ時の8月の落ち込みをカバーするまでには至りませんでした。今年の1月以降はGo Toトラベルの一時休止により売上の大幅な回復には至っていません。コロナ禍になり、客層も少し変わりました。コロナ前は7割方が関東方面でしたが、昨年後半からは北陸方面のお客様が増えています。

●今後の夢や方針などをお聞かせください…

私も65歳になり、今後10年～15年の間で“事業継承”が一番の課題です。宿泊業だけでは次世代の担い手は見つかりません。事業転換も考えたこともありましたが、今ある事業を基本に置いて付加価値を付けていくことを考えています。当社の基本事業としての“ペットと泊まれる温泉宿”に犬に関連する様々な新サービスを追加し、「人と犬」が、ともに、再び訪れたいと思ってもらえるホテルを作っていきたいと考えています。

●企業の概要

設立	1984(昭和59)年
資本金	800万円
代表者	河西正一
従業員	8名(男1・女7)パート含む
業務	宿泊業
事業所	下高井郡山ノ内町大字夜間瀬7083-3
URL	https://paddington-house.com/sp/

北信濃 江戸時代の風景

(85) 下高井郡

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



今年度は、江戸時代に善光寺門前で売られていた観光案内図「信州川中嶋古跡順道手引草之図」を、少しずつ切り取って紹介します。今回は下高井郡の部分で、左が北、右が南です。

千曲川

図の中央を南北に千曲川が流れています。左端の両岸に「高井郡」「水内郡」と記されていて、北信濃では千曲川が両郡の境になっていることを示しています。

高井郡が上高井郡と下高井郡に、水内郡が上水内郡と下水内郡に分割されたのは、明治12年(1879)のことです。この図の千曲川の右岸(上部)は下高井郡です。下高井郡を南(右)から順に見ていきましょう。

中野

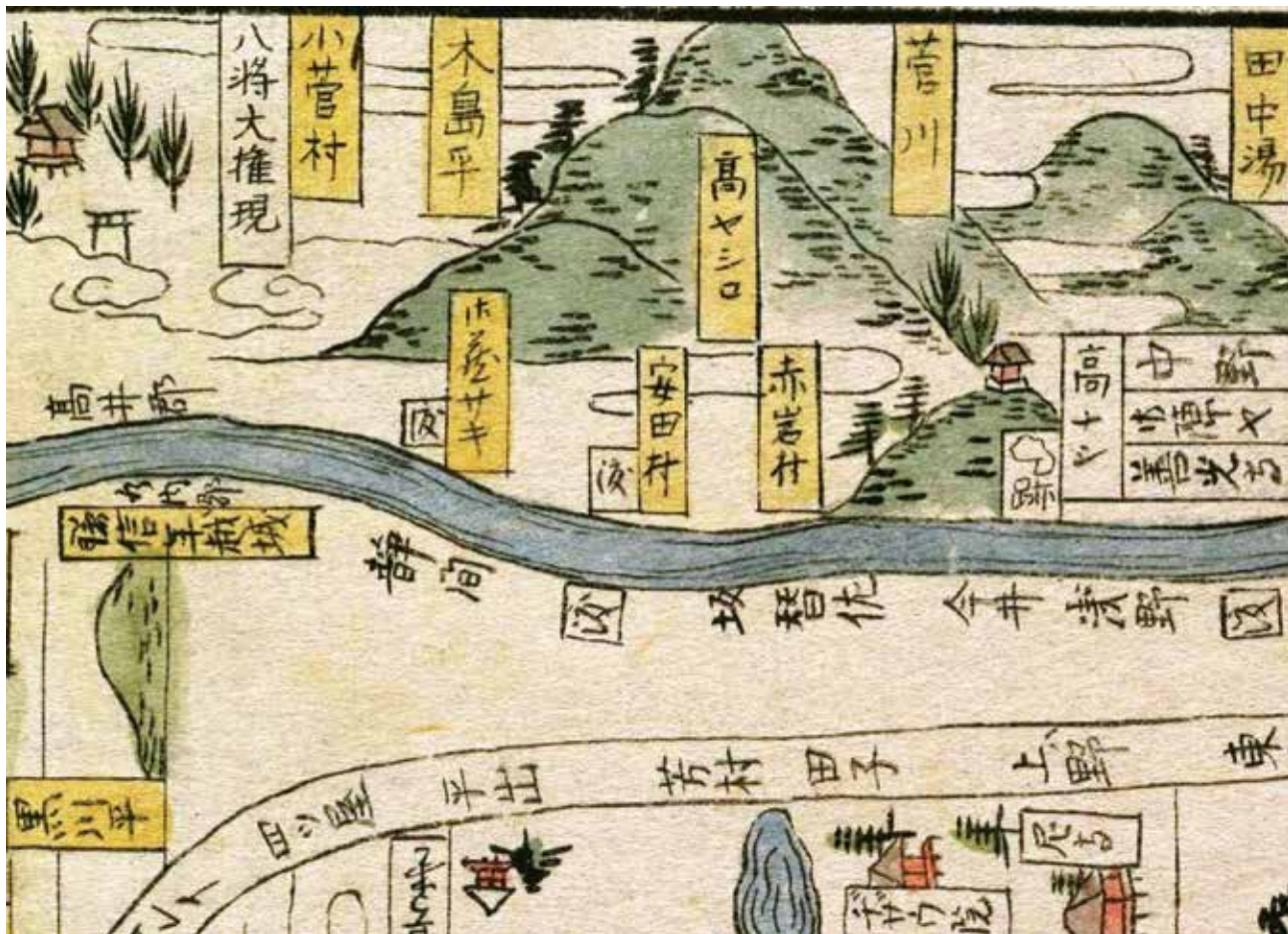
右端の千曲川右岸に、「中野」「御陣ヤ」「善光寺」

と書いてあります。ここは現在の中野市の中心部で、北信濃の天領(幕府領)を管轄する「御陣ヤ」(御陣屋)(代官所)が置かれていました。またここは、川東善光寺と呼ばれる南照寺があることで知られています。

その左には、「高ナシ□跡」と書いてあります。この図は原図を写したもののらしく、判読できなかった文字があったようです。□は「城」らしく、山の上に小さな建物が描かれているのが、この「高梨城跡」でしょう。

室町時代に中野を本拠にしていたのは、高梨氏です。中野市小箱^{おたて}にあるその館跡は、「高梨氏館跡」として国の史跡に指定されています。しかしこの図に描かれているのはそれではなく、館の背後^{かもがたけ}の鴨ヶ嶽(688m)にある高梨氏城跡(鴨ヶ嶽城跡)でしょう。

「信州川中嶋古跡順道手引草之図」の一部(国立国会図書館蔵「扶桑探勝図」より)



湯田中温泉

「中野」の山を隔てた東にある「田中湯」は、山ノ内町の湯田中温泉です。正式には湯田中村ですが、一般には田中村と呼ばれることが多く、訪れた小林一茶も、「田中」「田中河原」と記しています。夜間瀬川の河原から温泉が湧き出ていたのです。

高社山

中央の高山には、「高ヤシロ」と書いてあります。これは高井富士として知られる高社山(1351m)で、現在も「たかやしろ」と呼ばれています。

高社山の東麓に、「菅川」があります。これは山ノ内町夜間瀬の須賀川です。江戸時代は夜間瀬村の一部で、須賀川大組と須賀川小組に分かれていました。

この地区の伝統的な蕎麦の食べ方「早蕎麦」は、県の選択無形民俗文化財に指定されています。大正時代からは根曲がり竹を使った竹細工が盛んになり、現在も特産品として知られています。

高社山の北側には「木島平」があります。現在も木島平村がありますが、これは昭和30年(1955)に穂高村・往郷村・上木島村が合併した時に付けられた、新しい村名です。この地域を古くから通称で「木島平」と呼んでいたのも、村名に用いられたのです。

小菅村

「木島平」の北に「小菅村」(飯山市瑞穂)があり、「八将大権現」と書いてあります。鳥居と社殿も描かれています。これは正しくは八所大権現で、現在の小菅神社です。小菅は戸隠と並ぶ北信濃の修験の霊場でしたが、明治時代の神仏分離によって衰えました。現在もこの地区には、たくさんの文化財が残されています。

千曲川に沿って

中野から千曲川に沿って下ると、「赤岩村」があります。ここは現在の中野市赤岩で、高社山の西麓の村です。

「安田村」(飯山市安田)には千曲川の「渡」があり



川東善光寺と呼ばれる中野市の南照寺

ます。これは綱切の渡しで、現在は綱切橋となっています。永禄4年(1561)の川中島合戦の後、越後に退却する上杉謙信軍が渡しの綱を切ったという伝説があります。

「御蔵サキ」にも「渡」があります。「御蔵サキ」は現在の飯山市常盤大倉崎で、実際には千曲川左岸の地名です。この「渡」は、現在は大関橋となっています。この橋名は、大倉崎と対岸の関沢から、1字ずつを取ったものです。

千曲川の左岸

千曲川の左岸にも、地名が連なっています。これは飯山街道沿いの地名です。まず上流(右)に「渡」があり、「浅野」(長野市豊野町浅野)があります。これが浅野の渡しです。「今井」は、現在の中野市上今井です。飯山藩領には今井村が2村あるので、こちらを上今井と称したといえます。

「替佐」は、現在の中野市豊津替佐です。その先に「坂」があり、「渡」があって、「静間」(飯山市静間)があります。この「渡」は腰巻の渡しで、現在は中野市と飯山市を結ぶ古牧橋となっています。

10月号は「善光寺の西方」の予定です。

サービス向上に向けた「アンケート」ご協力のお願い

おかげさまで当金庫は、令和5年9月1日に創立100周年を迎えます。

これからも商品・サービスの向上とより良い組織づくりに向けて、お客さまの声を反映させて参りたいと考えております。つきましては、以下の「WEBアンケート」により、お客さまのご意見・ご要望をお聞かせいただければ幸いです。

大変お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

アンケート サイト

【個人のお客さま】

<http://limesurvey.tanabekeiei.co.jp/limesurvey/index.php/573339/lang-ja>

【法人・個人事業主のお客さま】

<http://limesurvey.tanabekeiei.co.jp/limesurvey/index.php/888315/lang-ja>

スマートフォン等からは、
こちらでもアクセスする
ことができます。

個人の
お客さま



法人
個人事業主
のお客さま



- アンケートの所要時間は5分程度です。
- アンケート回答期限は10月15日(金)までとさせていただきます。

お問い合わせ先 総合企画部 担当：水品・馬場 みずしな ばば ☎026-224-5396

長野信用金庫では個人情報の保護に努めております。詳細は当金庫ホームページに記載の「個人情報保護方針」(<http://www.nagano-shinkin.jp/about/information/privacy/policy/>)をご覧ください。

●みなさまの税務相談のご案内 [10月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日		午前	午後	開催日		午前	午後
10月 4日	月	若槻支店 (城北支店)	東長野支店 (柳原支店)	10月21日	木	篠ノ井支店 (川柳支店)	松代支店 (更北支店)
6日	水	長池支店 (大豆島支店)		22日	金	中野支店 (小布施支店)	山ノ内支店 (飯山支店)
7日	木	稲荷山支店 (屋代支店)	上山田支店 (戸倉支店・坂城支店)	26日	火	大門町支店 (桜枝町支店)	飯綱支店
13日	水	須坂支店 (墨坂支店・太子町支店)	豊野支店	27日	水	本店営業部	古里支店 (吉田支店)
14日	木	石堂支店 (伊勢宮支店)	七瀬支店 (南支店)	28日	木	本 部	
19日	火	権堂支店 (善光寺下支店)	川中島支店 (川中島駅前支店)	29日	金	本 部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <http://www.nagano-shinkin.jp/>

